

事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	子ども遊び場づくり事業	部署	福祉生活部	課名	児童福祉課	所属長名	榎原 修
基本事項	基本政策	01	ともに支えあい、笑顔輝くあたたかなまち(健康・子育て・福祉)	財務科目	会計	01	一般会計		
	政策	04	健やかな子育てを支える環境づくり		款	03	民生費		
	施策	02	子育てと仕事の両立支援		項	02	児童福祉費		
					目	01	児童福祉総務費		
		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度	事業開始年度	平成22年度	完了予定年度	平成23年度	<input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時		

事業の対象(誰に対して・何に対して)	事業の目的(どういう状態にしたいのか)
地域の子どもの園庭を開放している保育施設	民間の保育施設は地域との交流を図りにくいところもあるため、この事業をきっかけに、園庭を開放し、未就園児や地域住民との交流を図り、市全体に地域との交流のネットワークを広げるため。
事業の内容(目的達成のための手段・方法)	
年間の事業計画を立て、園庭を開放する保育施設に対して補助金を交付する。民間の保育施設は地域との交流を図りにくいところもあるため、この事業をきっかけに、園庭を開放し、未就園児や地域住民との交流を図り、子どもの居場所づくりとネットワークを広げる。	
事業の概要	
補助・単独	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input type="checkbox"/> 市単独
<input type="checkbox"/> 義務実施事業	根拠法令要綱等
<input type="checkbox"/> 努力義務実施事業	根拠法令要綱等
<input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業	根拠条例等 西脇市地域子育て創生事業補助金交付規程
<input type="checkbox"/> 単費上乗せ有り(又はの場合)	根拠条例等
正規職員が関与すべき法的義務性	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(該当業務:)
	法令名・根拠条文
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他()
	委託の場合 <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先:)

総合計画・行動計画 施策シート

	優先度	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	
展開方針(年度別事業内容)	平成23年度(参考)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	以降
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円
今後の方向性		今後の方向性の具体的内容			
<input type="checkbox"/> 現状どおり継続					
<input type="checkbox"/> 拡充					
<input type="checkbox"/> 改善・見直し					
<input type="checkbox"/> 縮小・廃止					
進捗状況	進捗状況の具体的内容・未着手の理由			市長指示事項等	
<input type="checkbox"/> 計画どおり(以上)進行					
<input type="checkbox"/> 計画よりも遅延					
<input type="checkbox"/> 未着手					
企画政策課意見				行動計画掲載(企画政策課)	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C

		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A)	千円	4,500	2,000			
	特定財源		4,500	2,000			
	一般財源		0	0			
	事業費(決算額) (A)		4,400				
	特定財源		4,400				
	一般財源		0				
	一般職員所要人員 (B)	人	0.01				
	一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	78				
	嘱託・臨時職員所要人員 (D)	人	0.00				
	嘱託・臨時人件費[平均賃金×(D)] (E)	千円	0				
総コスト[(A)+(C)+(E)] (F)	千円	4,478					
受益者負担額 (G)	千円	0					
受益者負担率[(G)/(F)] (H)	%	0.0%					
活動指標	名称	実施施設数	目標値	9園			
			実績値	9園			
	説明	子どもの遊び場づくり事業を実施する施設数	単価	497,556円			
			達成度				
(目標)	名称	開所日数	目標値	120日			
			実績値	105日			
	説明	園庭開放延べ日数	単価	42,648円			
			達成度				
成果指標	名称	参加者数	目標値	2400人			
			実績値	2,326人			
	説明	園外から参加した延べ人数	単価	1,925円			
			達成度				
(目標)	名称		目標値				
			実績値				
	説明		単価				
			達成度				

評価実施：平成23年度

1次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	3	実施主体の妥当性	3
		直接のサービスの相手方	4	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	3
	総合評価	評価結果	判断理由				
		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止	市立幼稚園では、園庭を開放し、地域との交流を行っているが、民間の保育園は地域との交流を図りにくいいため、この事業をきっかけに、園庭を開放し、未就園児や地域住民との交流を図り、子どもの居場所づくりとネットワークを構築するきっかけづくりとなったと思われる。22年度で主旨のきっかけができたと思われるので、23年度に限り予算を縮小し、実施としたいと考えている。				
			改善策				

2次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	2	事業の必要性	2	実施主体の妥当性	3
		直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	3
	総合評価	評価結果	判断理由				
		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止	未就園児が多くの子どもの子どもたちと触れ合う機会ができ、また、親同士の情報交換や子育て相談など交流が図れるものであり、成果があったと考える。 園庭開放へのきっかけづくりとしては目標を達成できたと判断する。				
			改善策				
			園庭開放は保育園のPRの機会でもあることから保育園の運営に任せ、市としては県の補助制度が廃止となった段階で本事業を廃止することが望ましい。				

3次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性)		事業の必要性		実施主体の妥当性	
		直接のサービスの相手方		受益者負担の適切さ		市民ニーズの把握	
	総合評価	評価結果	判断理由				
		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	改善策				